

財団法人大阪国際交流センター
情報企画課長 谷口 悟郎
TEL : 06-6773-8184

「平成 19 年度 第 3 回 地球市民トークプラザ」開催および参加者募集

(財)大阪国際交流センターは、市民の国際交流・国際協力に対する理解を深めることを目的に、「平成 19 年度 第 3 回 地球市民トークプラザ」を、平成 20 年 2 月 9 日(土)に開催し、参加者を募集します。

平成 19 年度の第 3 回は、日本愛妻家協会事務局長の山名清隆さんを講師にお迎えし、『愛妻家』大作戦!』と題して、協会が発足したきっかけやその活動について語っていただきます。

「妻というもっとも身近な赤の他人を大切にすると、世界はもう少し豊かで平和になるかもしれない」という理想のもと、「愛妻家」という生き方を世界に広めていこうと「日本愛妻家協会」を立ち上げた山名さん。その活動は、日本だけでなく、海外のメディアからも注目され、数多くの取材を受けられました。

今まで実施されてきたプロジェクトについて、映像やスライド写真を交えながら、海外のメディアから見た「日本人の夫婦観」についてお話いただくことにより、日本人のコミュニケーションのとり方を考え直す機会を提供します。

この事業は、当センターのボランティアグループ「地球市民 Good Idea 委員会」、
「地球市民シニアボランティア」が、国際交流や国際協力をテーマに独自の視点で企画、運営するもので、平成 9 年から実施しています。本年度は 4 回開催予定です。

記

- 1 日時： 平成 20 年 2 月 9 日(土) 14:00~16:00 (開場 13:30)
- 2 会場： 大阪国際交流センター 中会議室
- 3 講師： 山名清隆氏(日本愛妻家協会 事務局長)
- 4 内容： 『愛妻家』大作戦! ~身近な愛から世界の平和を~
- 5 参加費： 無料
- 6 定員： 100 名(定員になり次第締切。結果は参加票の発送をもってかえさせていただきます。)
- 7 主催： 財団法人大阪国際交流センター
- 8 企画・運営： 地球市民 Good Idea 委員会
- 9 助成： 財団法人 UFJ 国際財団
- 10 参加方法： はがき、ファックス、Eメールのいずれかで、郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加希望人数を明記のうえ、「第 3 回地球市民トークプラザ」係までお送りください。

問合せ先・申込先

財団法人 大阪国際交流センター 情報企画課
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 8-2-6
電話: 06-6773-8182 ファックス: 06-6773-8421
Eメール: talk3@ih-osaka.or.jp

～講師プロフィール～

山名 清隆 (やまな きよたか)

1960年静岡県菊川市生まれ。広報企画プロデュース会社(株)スコップ代表。EXPO85 日本政府館ディレクター、米国フードトレンド情報誌 U.S.FOOD JOURNAL 編集長、テレビ朝日「東京ソフトウォーズ」番組キャスターなどを経て、現在は博報堂とソーシャルコンテンツ領域で提携事業を進める。これまで国土交通省などの依頼を受けて画期的なPRイベントを数多くプロデュース。多彩な報道効果とインターネット展開で社会性の高い話題作りに定評がある。

2004年に立ち上げた日本愛妻家協会の活動が国際的ニュースとして広がり、ソーシャルアントレプレナーとしても活動中。

[受賞暦]

- 2002年 国土交通省 広報コンテストグランプリ受賞
- 2004年 国土交通省関東地方整備局 優秀技術者賞
- 2004年 全日本建設技術協会 全建賞
- 2004年 日経BP社 市民が選ぶ広報大賞

[出演等]

- 2006年 米国衛星放送 CNN 「ASIA NOW」
- 2007年 ドイツ国営放送 ARD 「JAPAN NEWS」
- 2007年 NHK 総合 「新・トーキョー人の選択」
- 2007年 共同通信 「再生への助走・光が見える」 特集コラム

[講演等]

- 2005年 北山創研 Energy Link ゲストスピーカー
- 2006年 (株)オリエンタルランド勉強会講師
- 神戸大学石川ゼミ講師
- 国土交通大学校研修講師

※日本愛妻家協会とは・・・

2004年冬、「地球環境も良いけど、夫婦環境はどうなのだろうか」と疑問を持った山名氏が群馬県吾妻郡嬭恋村を本部に立ち上げる。毎年1月31日を「愛妻家の日」とし、「愛妻家5ヶ条」を発表すると、日本にも妻を大切にす男性がいたのだと外国メディアに注目され、CNNをはじめ各国の新聞・Web等に数多く取り上げられる。様々な愛妻家を促進する活動を企画するなかには、協会のテーマソング「あがつまはや」を制作し、愛知万博で「愛妻家救済コンサート」を開催するなど、世間の関心を惹く活動で注目を浴びている。

「日本愛妻家協会」HP (URL: <http://www.aisaika.org/>)